

**やまなし農泊強化業務に係る
企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）**

1 選定の手順

- (1) 審査委員による企画提案書の審査（プレゼンテーション審査）
- (2) 審査結果により業務委託候補事業者を決定
 - 採点項目、審査基準に基づき、審査委員が採点する。
 - 採点した点数の高い順から優先順位を付ける。
 - 同点となった場合には、審査員が実施計画書の内容を比較して、より優れていると認められた企画提案者の方から順位を付ける。
 - 参加資格を満たさない事業者の提案書及び、提出書類の条件を満たさない事業者の提案書は無効となり、審査の対象とはしない。
 - 評価点の合計が、審査書の合計得点に審査員の数を乗じた点数の5割以上を最低水準とし、最低水準を満たさない場合は採択しない。

2 審査の基準

	審査項目	審査基準	配点	審査内容及び点数				
				A	B	C	D	E
1	類似業務の経験や専門知識等	・本業務に関連する専門知識やノウハウ等の蓄積があるか。 ・本事業に類似する業務の実施経験があるか。	20	20	15	10	5	0
2	業務実施能力・体制	・コンプライアンスや情報管理を的確に行い、本事業を確実かつ効果的に実施する体制を備えているか。	10	10	8	6	4	0
3	経営状況	・経営状況に問題はないか。	10	10	8	6	4	0
4	業務計画の妥当性、効率性、実現可能性	・農泊事業者の調査内容、分析の方法が事業目的の達成に向けたものとなっているか。	25	25	15	10	5	0
		・県外先進事例研修、県内先進地視察研修の内容が、事業目的の達成に向けて、具体的かつ実現可能な内容となっているか。	25	25	15	10	5	0
		・農泊事業者の交流会、マッチングが事業目的の達成に向けて、具体的かつ実現可能な内容となっているか。	25	25	15	10	5	0
		・連携プログラムの磨き上げの方法が、具体的かつ実現可能なものとなっているか。	25	25	15	10	5	0
		・リーフレットが効果的な情報発信を行う内容となっているか。	25	25	15	10	5	0
5	業務実施の効果の発現	・業務成果・成果目標は、事業目的に合っているか。	20	20	15	10	5	0
6	業務に係る経費	・経費の見積もりは具体的であり、所要経費は妥当か。	15	15	12	8	5	0
合 計			200					

A：非常に優れている B：優れている C：標準的である
D：劣っている E：非常に劣っている